

kaggle APIのススメ



目次

1.Kaggle APIとは?

2.作業概要

- 3.使い方
 - 1.事前準備編(LyonVMの場合)
 - 2. データダウンロード編



Kaggle APIとは?



Kaggle APIとは?(1/2)

- Kaggle が出している公式API https://github.com/Kaggle/kaggle-api (2023/9/21閲覧)
- コマンドライン上で以下のことができる
 - 開催コンペティションの表示、参加登録
 - データセットの登録、取得
 - kaggle内の学習済みモデルの取得 etc...



Kaggle APIとは?(2/2)

- Kaggle が出している公式API https://github.com/Kaggle/kaggle-api (2023/9/21閲覧)
- コマンドライン上で以下のことができる
 - 開催コンペティションの表示、参加登録
 - データセットの登録、取得
 - kaggle内の学習済みモデルの取得 etc...



作業概要



作業概要

- 1. APIトークンを使いたいマシン (VM, Google Drive, etc...)に送る
- 2. ~/.kaggleを作り、jsonファイルをコピーする
- 3. 権限を変更する



使い方

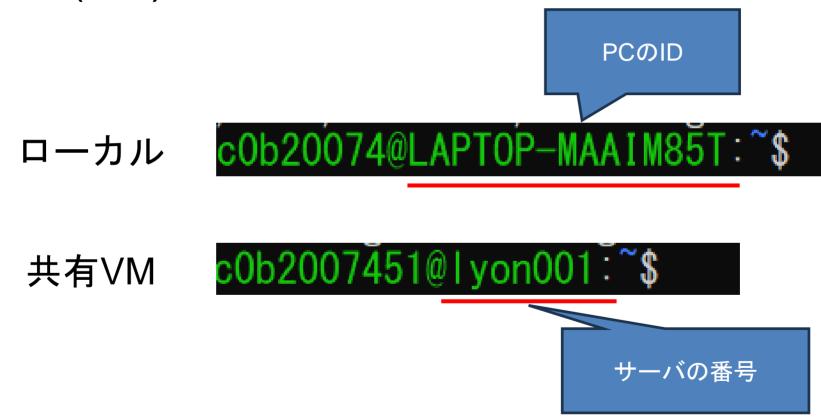


諸注意(1/3)

- いろんなところを行ったり来たりします
 - 共有VM:VM
 - ローカル:ローカル
 - Jupyterlab: jupyter
- Ubuntuのウインドウは2枚必須
- 質問はすぐに手を挙げてください

= 10

諸注意(2/3)





諸注意(3/3)

For your security, ensure that other users of your computer do not have read access to your credentials. On Unix-based systems you can do this with the following command:

chmod 600 ~/.kaggle/kaggle.json

参照: Readme.md, "API credentials, https://github.com/Kaggle/kaggle-api#api-credentials



使い方 事前準備編(LyonVM)

- 1. トークンをダウンロード
- 2. 共有Lyon(VM)へログイン
- 3. ローカルからVMへトークンを送る
- 4. 指定の場所と権限に変更する



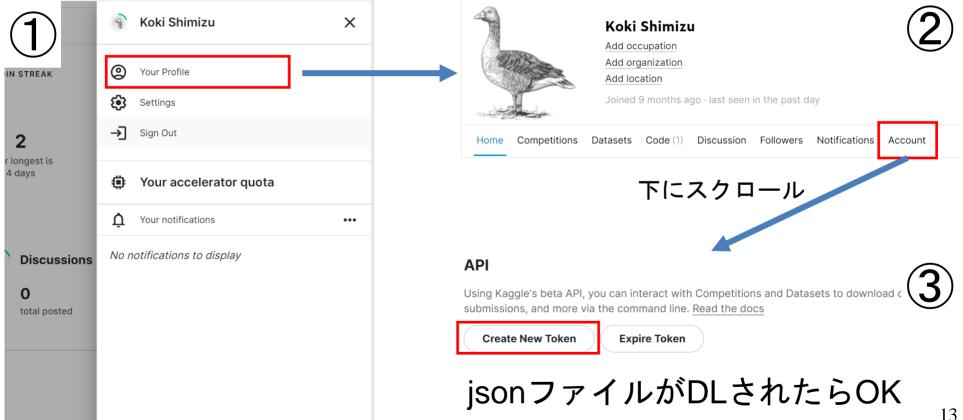
(1/4)

トークンをダウンロード





トークンをダウンロード





(2/4)

共有VMへログイン



共有VMへログイン

- 1. <u>こちら</u>からホスト名を決める
- 2. sshコマンドを使ってログイン (ローカル) \$ ssh <u>ネットワークID@ホスト名</u>
- 注) 初めて入るホストでは以下のコマンドを実行 \$ tutcs-lyondocker-ldap.sh \$ docker login



(3/4)

ローカルからVMへトークンを送る



ローカルからVMへトークンを送る(1/2)

scpコマンド

\$ scp 送信するモノ 送信先(絶対パス)

= W

ローカルからVMへトークンを送る(2/2)

- 1. カレントディレクトリ(CD)を確認 (VM) \$ pwd
- 2. ダウンロードファイルへ移動 (ローカル) \$ cd /mnt/c/Users/admin/Downloads
- 3. VMへトークンを送る (ローカル) \$ scp ./kaggle.json ネットワークID@ホスト名:VMのCD
- 4. 送られているか確認 (VM) \$ Is



質問タイム



(4/4)

指定の場所と権限に変更する



場所と権限を変更する

- 1. Jupyterlabのworkspaceにトークンをコピーする(VM) \$ cp ./kaggle.json ./Lyon-env/workspace
- 2. 以下のコマンドをJupyterで実行する(Jupyter)

```
!mkdir ~/.kaggle | cp ./kaggle.json ~/.kaggle | chmod 600 ~/.kaggle/kaggle.json chmod: cannot access '/root/.kaggle/kaggle.json': No such file or directory

!ls -al ~/.kaggle

total 12

drwxr-xr-x 2 root root 4096 Sep 26 14

drwx----- 1 root root 64 Sep 26 14:42 ...
-rw------ 1 root root 64 Sep 26 14:42 kaggle.json
```



動作確認

• !kaggle -vで実行して以下の表示になればOK(Jupyter)

```
!kaggle -v
```

Kaggle API 1.5.13



質問タイム



データダウンロード編



コマンドをコピー



移動後、一番下までスクロール

> kaggle competitions download -c rsna-2023-abdominal-trauma-detection





セルに張り付け

• 貼り付けたコードを実行してダウンロードが始まればOK

```
!kaggle competitions download -c rsna-2023-abdominal-trauma-detection

Downloading rsna-2023-abdominal-trauma-detection.zip to /workspace

| 1.23G/315G [00:41<2:47:11, 33.6MB/s]
```

• "403 forbidden"とエラーが出る人はcompetitionに参加登録できていない



Fin.